



豊中市都市計画マスタープラン ～ 都市計画に関する基本的な方針 ～ 概要版

TOYONAKA

さらに詳しい内容をお知りになりたい方は、豊中市都市計画マスタープラン本書（全180ページ）や、豊中市のホームページをご覧ください。（本書は、豊中市まちづくり推進部都市計画課で販売しています。）

平成23年(2011年)3月 発行
豊中市 まちづくり推進部 都市計画課
〒561-8501 豊中市中桜塚3-1-1 / 06-6858-2525 (代表)

豊 中 市

計画の構成

はじめに

1

都市計画マスタープランの見直しにあたって

- 見直しの対象
- 見直しの体制

都市計画マスタープラン策定の意義と目的

- 都市計画の総合的な指針
- 市民主体のまちづくりの促進

都市計画マスタープランの位置づけ

都市計画の目標

3

市の将来都市像

- 将来都市像
- 人口フレーム

都市空間の将来都市像

- 将来都市構造
- 土地利用の方針

都市整備の方針

6

地域別構想

10

活力あふれる便利で快適なまちづくり

- 市街地の整備
- 交通体系の整備

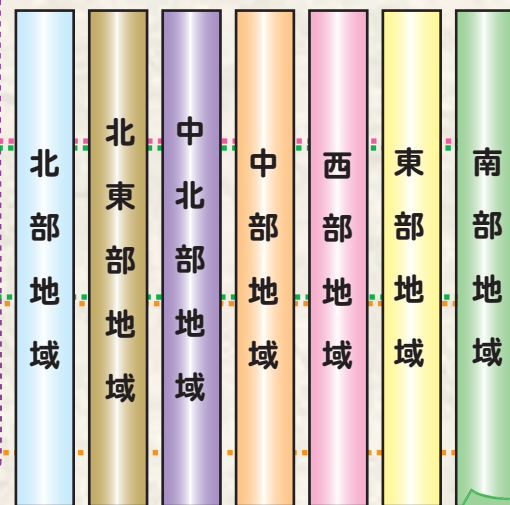
みどり豊かなうるおいのあるまちづくり

- 水とみどりのまちづくり
- 都市景観の形成

安全でゆとりのあるまちづくり

- 住宅・住環境の整備
- 都市防災の推進

地域の個性を活かしたまちづくり



計画推進のために

24

都市計画に対する理解の増進

- 市民・事業者・行政による協働のまちづくり
- 協働のための環境づくり

市民主体のまちづくりへの支援

- 広域的連携
- 進行管理

はじめに

都市計画マスタープランは、市町村が自ら定める都市計画の総合的な指針として、豊中市では平成 12 年 (2000 年) に 20 年後を目標とし、平成 22 年度 (2010 年度) までを前半の計画期間とした都市計画マスタープランを策定し、その実現に努めてきました。

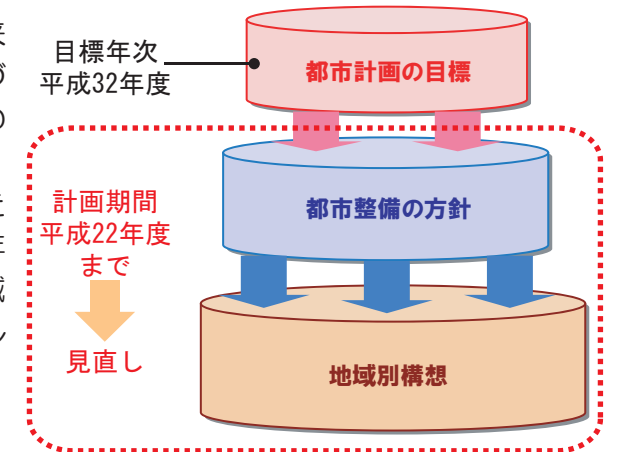
前半の計画期間の終了を平成 22 年度 (2010 年度) に迎えるにあたり、現在の都市計画を取り巻く状況を踏まえながら、後半の 10 年間の計画期間に取り組むべき都市づくり、地域のまちづくりの方針を明らかにするため、本計画の見直しを行いました。

都市計画マスタープランの見直しにあたって

見直しの対象

都市計画マスタープランは、市の将来像や都市空間の将来像を示した「都市計画の目標」と、その実現に向けた都市づくりならびに地域のまちづくりの方針を示した「都市整備の方針」、「地域別構想」などで構成されています。

このうち、「都市計画の目標」は、長期的な視点に立った都市の姿を展望するものであるため、目標年次を平成 32 年度 (2020 年度) としていますが、「都市整備の方針」、「地域別構想」は平成 22 年度 (2010 年度) までを計画期間としていることから、今回の見直しを行いました。

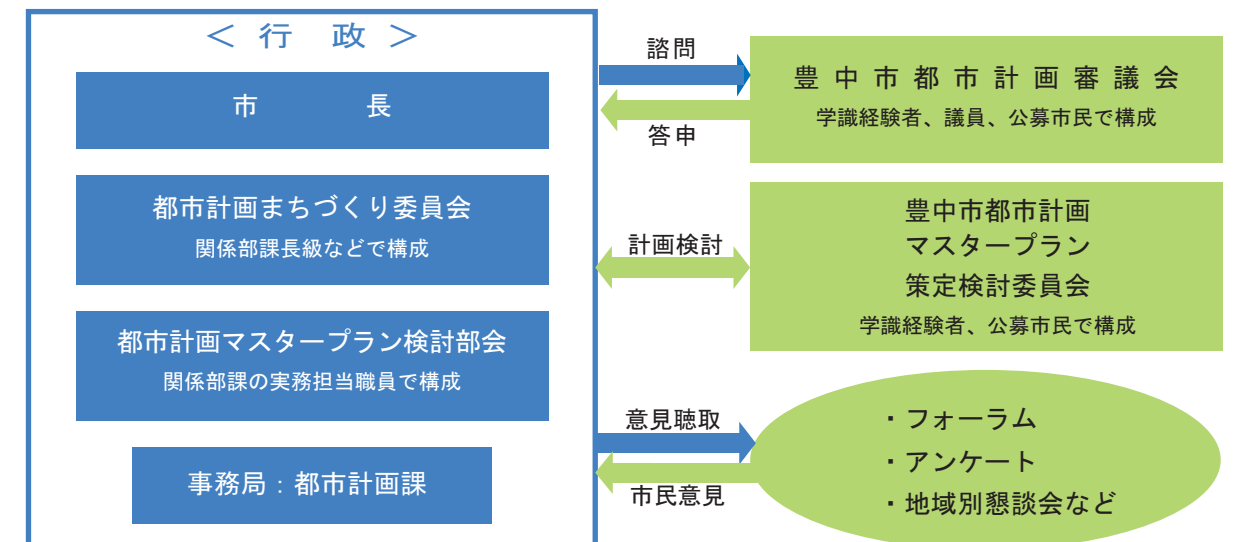


見直しの体制

都市計画マスタープランの見直しにあたっては、庁内において「都市計画まちづくり委員会」および「都市計画マスタープラン検討部会」を設置し、全庁的な検討体制を構築するとともに、本計画に市民のみなさんの意見を反映させる場として設置した、公募市民や学識経験者で構成する「豊中市都市計画マスタープラン策定検討委員会」ならびに「豊中市都市計画審議会」と連携しながら計画のとりまとめを進めました。

また、市民や事業者のみなさんを対象として実施したアンケート調査の結果や、市民フォーラム、地域別懇談会などでいただいたご意見など、広く意見をお聞きし、最終的には「豊中市都市計画審議会」に諮問し、答申を経て計画のとりまとめを行いました。

【見直しの体制図】



都市計画の目標

都市計画マスタープラン策定の意義と目的

■ 都市計画の総合的な指針

まちづくりを進めていくためには、土地利用の規制誘導や道路、公園などの都市施設の整備、市街地開発事業の実施などが必要です。また、まちの骨格を形成する幹線道路や拠点地区の整備とともに、生活に身近な地区レベルの環境整備が必要です。都市計画マスタープランは、こうした規制誘導や事業、身近なまちづくりを進める上での総合的な指針となることと合わせて、他分野のまちづくり関連施策との調整や連携の指針ともなります。

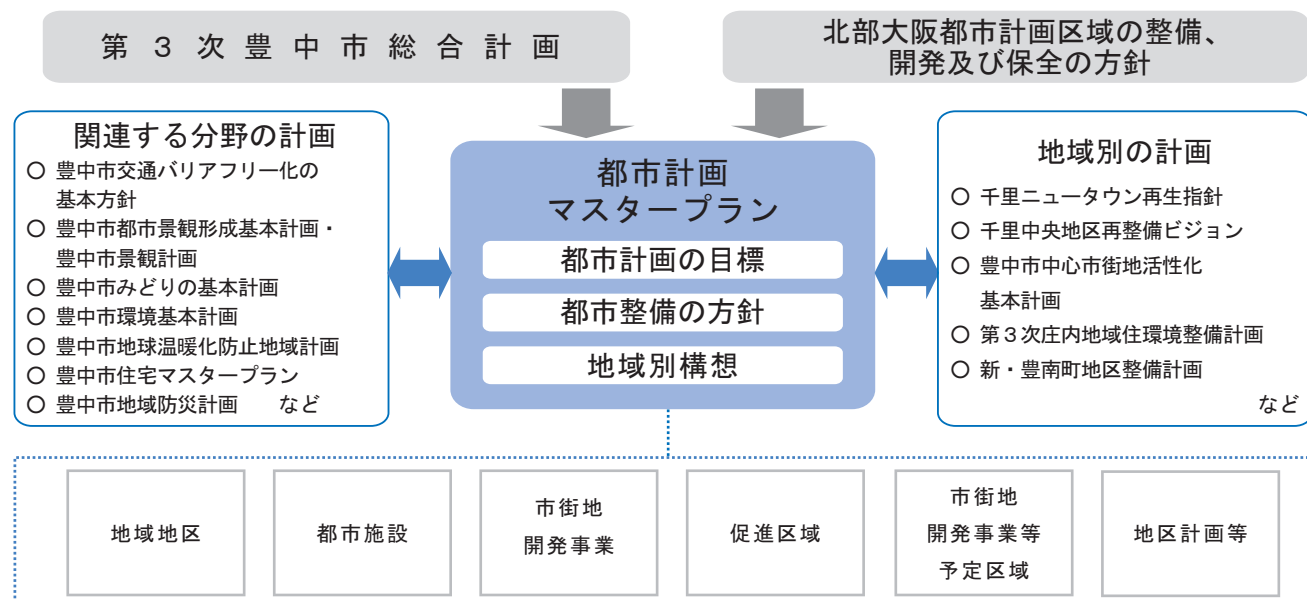
■ 市民主体のまちづくりの促進

まちづくりは行政が進めるだけでなく、市民・事業者のみなさんなどまちを構成するあらゆる人が主体的にかかわることが重要です。

都市計画マスタープランは、市民・事業者のみなさんなどの理解と参加のもとにまちづくりを進めていくために都市計画をわかりやすく示すものです。また、地域別構想として身近な地域での都市計画を総合的に示すことによって、市民主体の身近なまちづくりを促進します。

都市計画マスタープランの位置づけ

都市計画マスタープランは、「第3次豊中市総合計画」および「北部大阪都市計画区域の整備、開発及び保全の方針」に基づいて定める計画で、全体構想と地域別構想から構成されています。

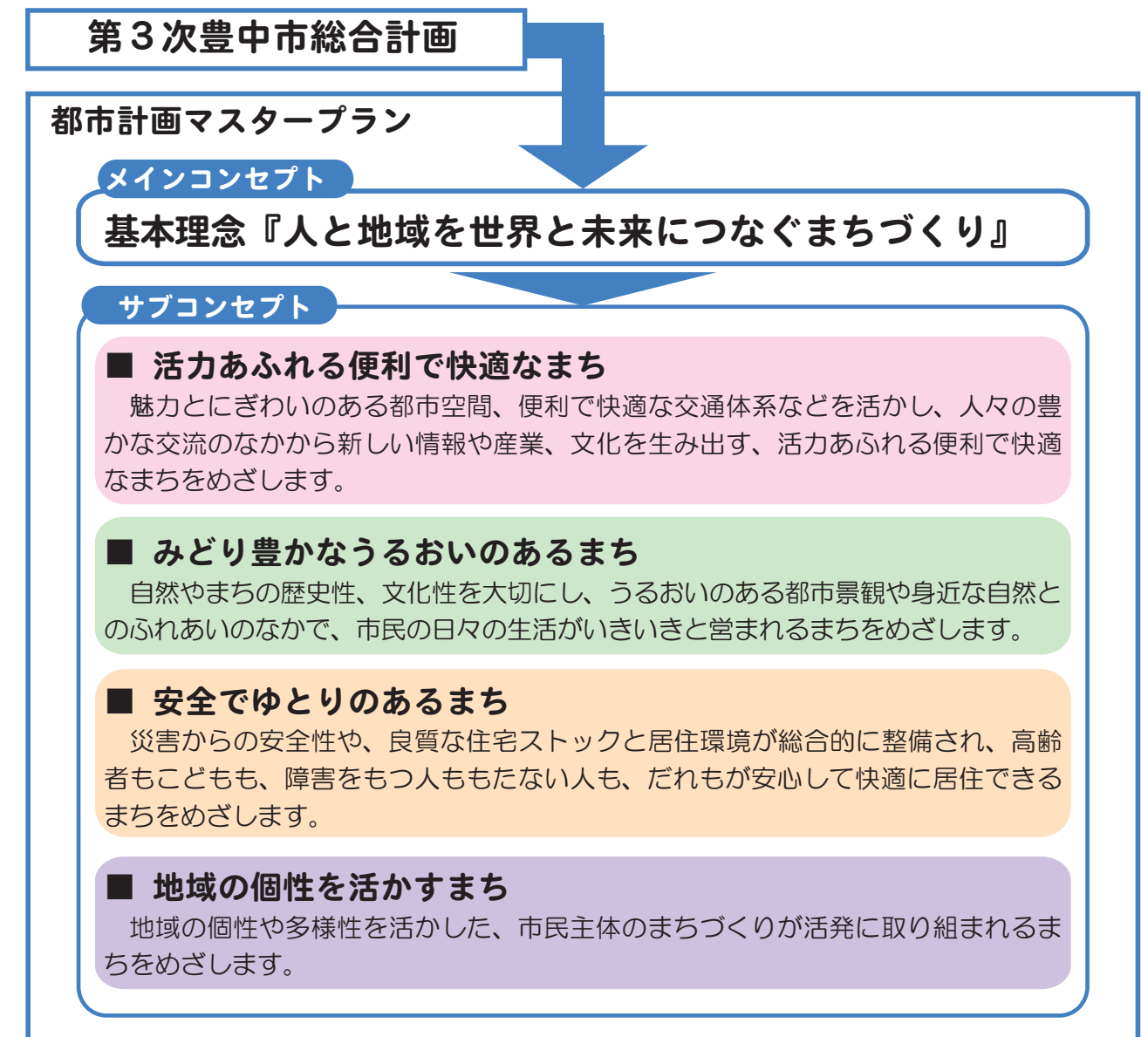


市の将来都市像

■ 将来都市像

「第3次豊中市総合計画」では、「人と地域を世界と未来につなぐまちづくり」という基本理念を掲げ、平成32年度(2020年度)までに実現をめざす将来像を設定しています。

都市計画マスタープランでは、この基本理念を将来都市像のメインコンセプトとして掲げ、この将来都市像の実現をめざすための施策展開の基本的方向として、4つのサブコンセプトを定めています。

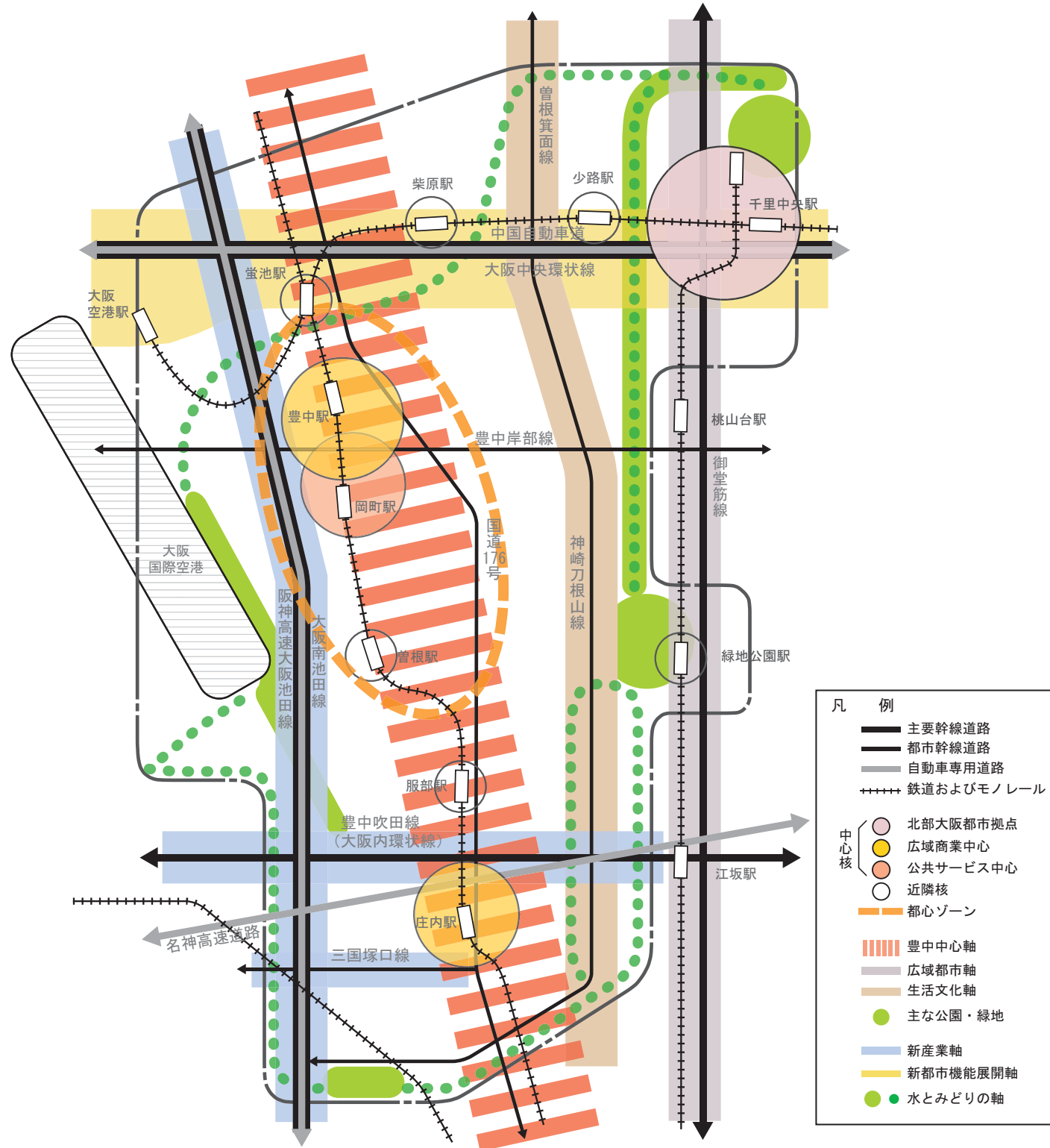


■ 人口フレーム

平成32年(2020年)の想定人口は、「第3次豊中市総合計画」の基本構想で想定している35万人程度とします。

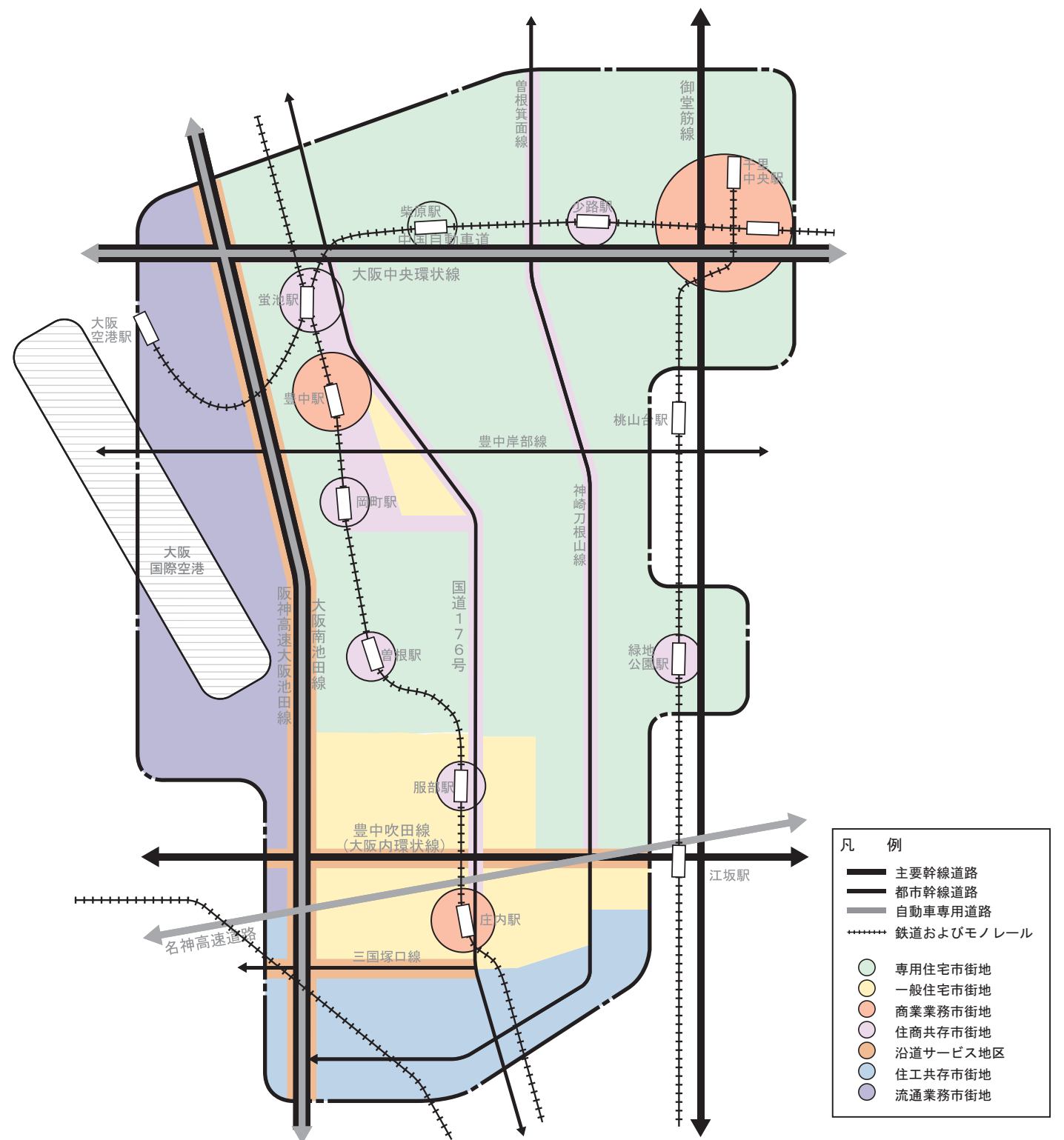
都市空間の将来像

将来都市構造



中心核：主要な鉄道駅を中心とする地区で、都市機能が集積し、市民生活と都市活動の拠点となる地区
近隣核：鉄道駅を中心とする地区で、市民の日常生活の拠点となる地区
豊中中心軸：国道176号および阪急宝塚線に沿った地区で、市全体に活力を与える軸
広域都市軸：新大阪～千里中央～箕面に至る御堂筋線を中心とする広域的な都市軸
生活文化軸：道路に沿って商業・生活サービス機能が連続して集積しつつある軸
新産業軸：道路に沿って沿道サービス機能や流通業務機能などが集積しつつある軸
新都市機能展開軸：大阪国際空港や千里中央などの高次都市機能を活かして、豊中市の新たな発展を生み出す軸
水とみどりの軸：河川や緑地の連続による水とみどりの空間など、市街地の自然的空間の骨格で構成される軸

土地利用の方針



専用住宅市街地：みどり豊かな住環境の保全と育成を図るとともに、地区計画制度を活用して日常生活の利便の増進に努める
一般住宅市街地：日常生活の利便性に富んだ住宅市街地の形成を図る
商業業務市街地：土地の高度利用を進め、商業・業務施設の集積と都市機能の充実強化を図る
住商共存市街地：豊中市の中心市街地の形成を図るとともに、鉄道駅を中心とする地区では近隣商業地の形成を図る
沿道サービス地区：背後の住宅地の居住環境との調和に配慮しながら、商業やサービス機能などの立地誘導を図る
住工共存市街地：環境改善などを進めることで、住宅と工場の共存を図る
流通業務市街地：住宅地の居住環境に配慮しながら、流通業務施設などの立地誘導を図る

都市整備の方針

活力あふれる便利で快適なまちづくり

市街地の整備

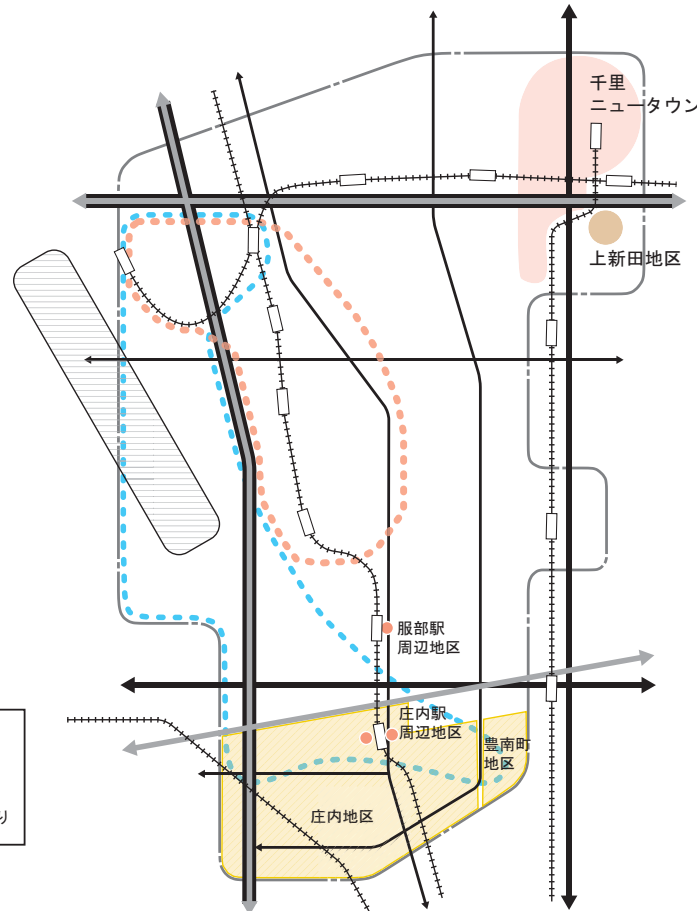
【課題】

- ・高齢化や人口減少社会に対応した市街地整備
- ・住宅と産業が共存した市街地環境の形成
- ・低炭素都市づくりに向けた取り組みの推進

【基本方針】

- 商業・業務をはじめ多様な都市機能をもつ、魅力とにぎわいのある中心核および中心市街地の充実を図ります。
- 近隣核においては、市民生活を支える拠点としての利便性の向上に努めます。
- 地域の特性に応じて安全で良好な市街地の形成・保全を図るとともに、都市活力の維持を図るため、住環境と産業が共存する市街地の形成をめざします。

凡 例	
主要幹線道路	住宅地再整備型
都市幹線道路	市街地整備型
自動車専用道路	にぎわいのまちづくり
鉄道およびモノレール	再開発型
	新規市街地
	空港を活かしたまちづくり



交通体系の整備

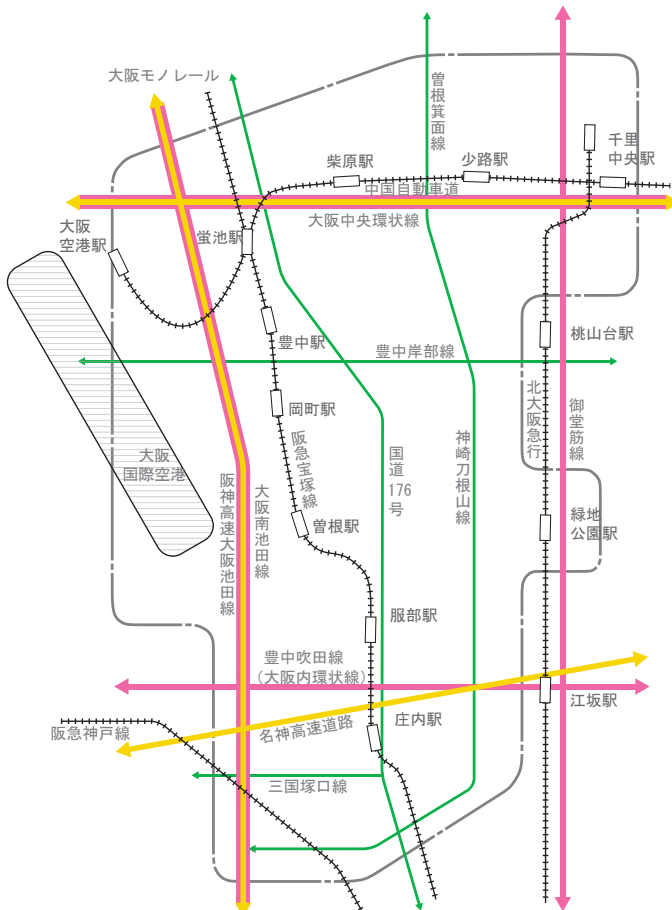
【課題】

- ・高齢化や人口減少社会に対応した交通環境の改善
- ・車や歩行者、自転車などの交通環境の改善に資する取り組みの推進
- ・低炭素都市づくりに向けた取り組みの推進

【基本方針】

- 道路の整備や交通結節機能の強化を進めるとともに、公共交通の利便性の向上に努め、引き続き鉄道と道路の立体交差化の検討を進めます。
- まちの骨格、防災軸となる道路は、機能的なネットワークの形成をめざし、良好な沿道環境や都市景観の形成に配慮しながら整備を進めます。
- バリアフリー化など、歩行者や障害者に配慮しながら安全に通行できる歩道整備を進めます。
- 自転車が安全かつ適切に通行できるような道路空間の有効利用の検討や、道路や橋梁の計画的な維持管理に努めます。
- 長期未着手の都市計画道路は、大阪府内の一斉見直しに応じて、必要な見直しを行います。

凡 例	
主要幹線道路	都市幹線道路
自動車専用道路	鉄道およびモノレール



みどり豊かなうるおいのあるまちづくり

水とみどりのまちづくり

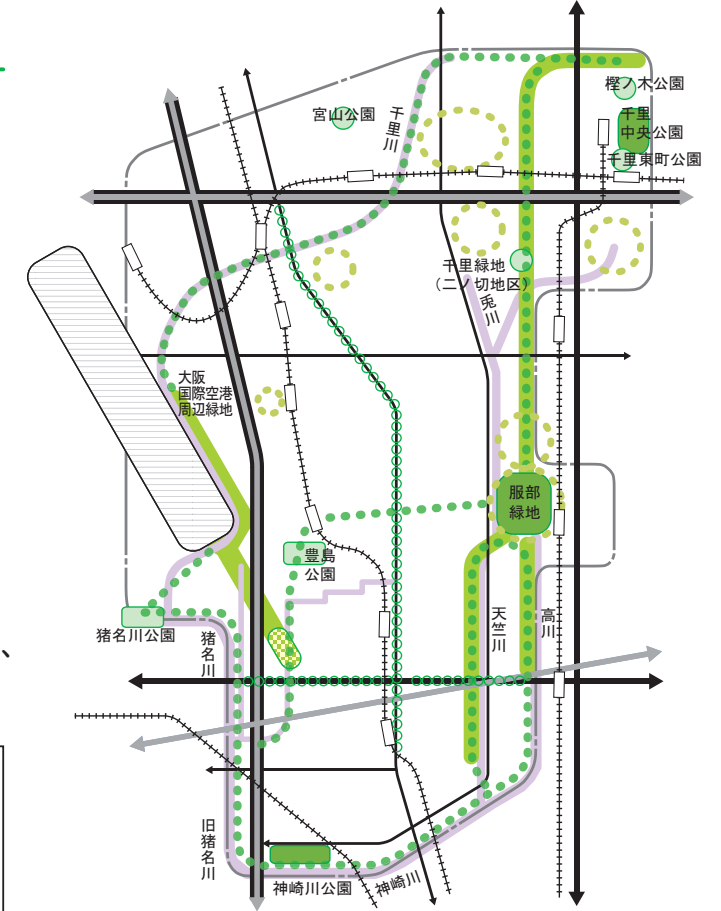
【課題】

- ・市街地における多面的な視点からのみどりの確保
- ・親しみの持てる川や水路の環境保全に向けた取り組みの推進
- ・低炭素都市づくりに向けた取り組みの推進

【基本方針】

- 服部緑地などのまとまりのある緑地とこれらに連なる河川を、地域の特性に応じた水とみどりの軸として保全・整備を図ります。
- 水とみどりの軸を活かしつつ、公園の整備や水とみどりの軸を相互に結ぶ道路の緑化などを進めます。
- 建物の屋上や壁面など設置可能な場所の緑化を、市民や事業者などと協働で推進します。

凡 例	
主要幹線道路	保全すべき水際空間
都市幹線道路	緑地
自動車専用道路	都市基幹公園
鉄道およびモノレール	地区公園
	空港周辺緑地(利用緑地)
	自然景観を保全する地区
	みどりのネットワーク
	幹線道路沿道緑化



都市景観の形成

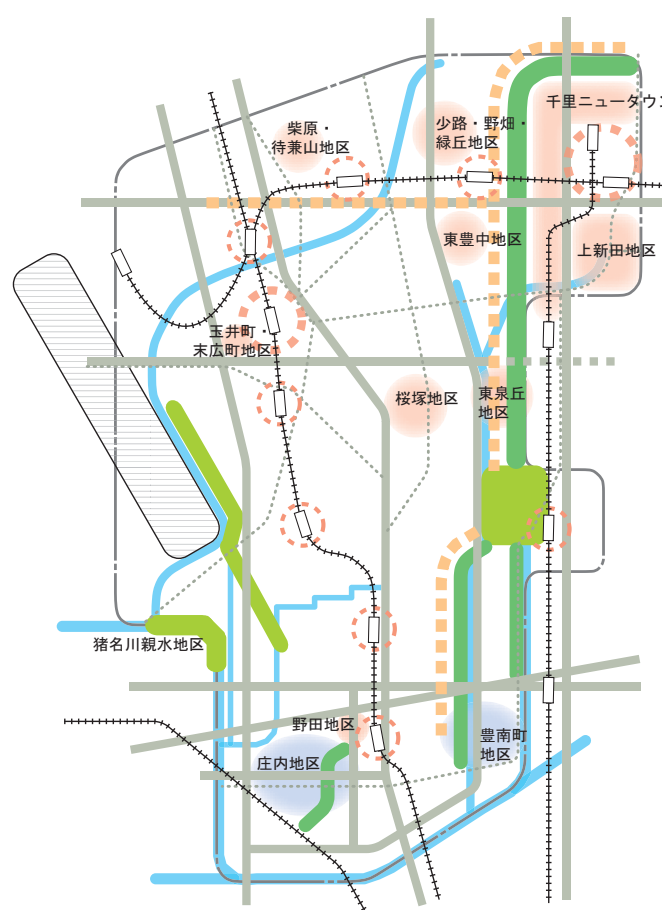
【課題】

- ・「豊中市景観計画」など、新たな枠組みを活かした景観形成の取り組みの推進

【基本方針】

- これまでに蓄積されてきた景観資源を活かしながら、「良好な景観を守る」、「魅力的な景観を創る」、「特徴的な景観を育てる」、「積極的に景観を活かす」ため、市民・事業者・NPOと行政の協働により、景観形成に向けた取り組みを進めます。

凡 例	
街路軸	緑地軸
旧街道	親水軸
鉄道およびモノレール	展望軸
	住宅のまちなみ
	複合機能のまちなみ
	都市の顔のまちなみ
	自然のまちなみ
	地区の顔のまちなみ



安全でゆとりのあるまちづくり

■ 住宅・住環境の整備

【課題】

- ・生活環境の変化を見据えた住宅・住環境整備
- ・住み続けられる地域づくりに向けた住宅・住環境整備
- ・低炭素都市づくりに向けた取り組みの推進

【基本方針】

- 社会経済環境の変化に柔軟に対応しながら、法令や条例などに基づいた土地利用の誘導を進め、より住みよいまちをめざします。
- あらゆる世帯が居住ニーズに合った住宅を選べるように、適切な居住水準が確保され多様性に富んだ住宅ストックの形成に努めます。
- 住生活の向上や環境への負荷軽減などに向けて、長期間使用できる住宅供給の誘導など、活力ある安心安全な住宅・住環境づくりを進めます。
- 住宅都市としての発展のなかで蓄積されてきた豊富な人材や社会基盤を有効に活用しながら、さまざまな世代が共生する活力ある地域コミュニティの形成に向けて、市民・事業者・NPO・行政が連携・協働して住宅・まちづくり活動を進めます。



閑静な住宅地の緑丘地区



建築協定が締結された旭丘地区

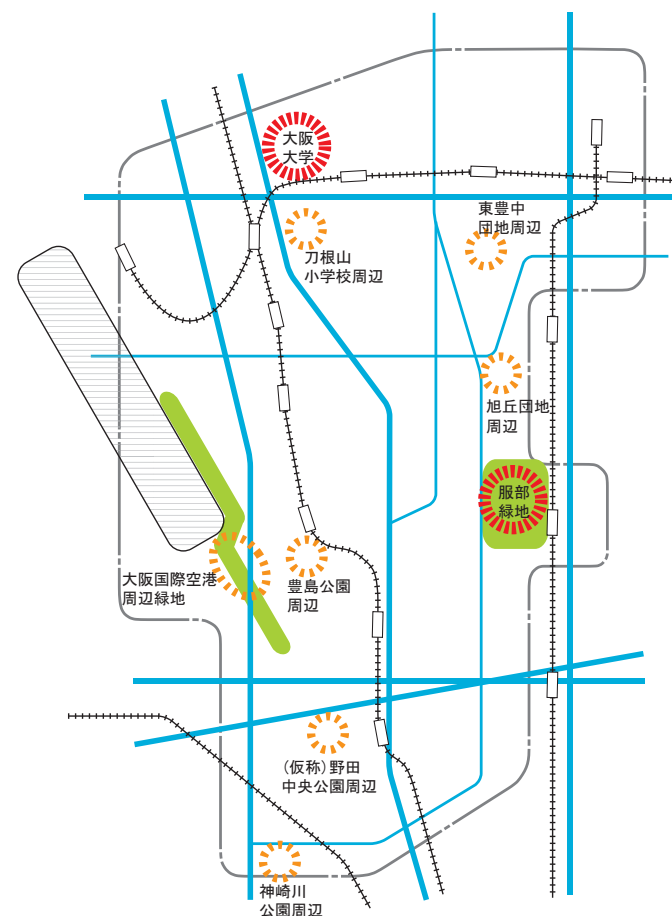
■ 都市防災の推進

【課題】

- ・災害に対する安全性の向上

【基本方針】

- 生命の安全の確保を第一としつつ、被害を最小限に食い止められるように、「豊中市地域防災計画」に基づく災害に強い安全なまちづくりをめざします。
- 災害に強い都市構造の形成、防災空間の整備・充実、建物などの耐震化・不燃化、ライフラインの安全対策、都市型水害に向けた取り組みを進めます。
- 地域における防災力の強化に向けて、市民が自立的に、あるいは相互に支え合って災害に対応する体制づくりに努めます。



凡 例					
	広域緊急交通路（府指定）		広域避難地（指定済）		緑地
	地域緊急交通路（市指定）		広域避難地（追加検討）		
	鉄道およびモノレール				

地域の個性を活かしたまちづくり

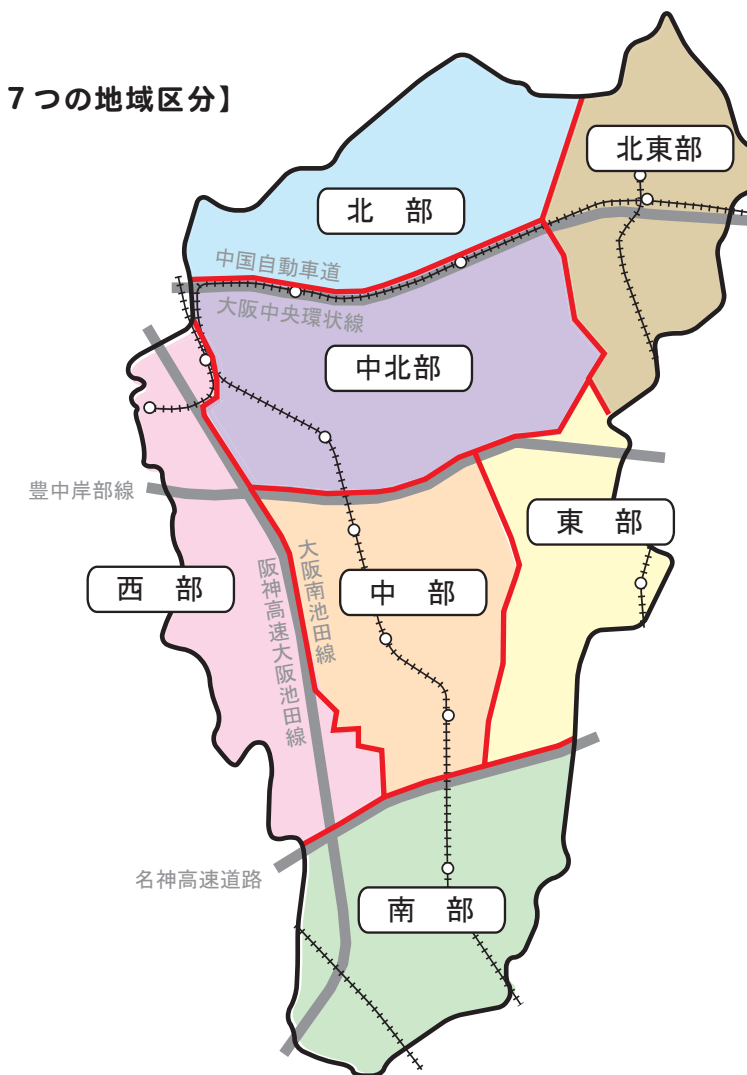
【課題】

- ・地域の特性を踏まえたまちづくりの推進
- ・地区計画等を活用したまちづくりの推進

【基本方針】

- 地域によって異なる都市基盤の状況や土地利用、まちの形態や機能、さらに社会経済動向の変化などに伴う課題や市民意向の変化などに対応していくため、豊中市全体の都市計画およびまちづくりの方針を定めた全体構想と整合を図りつつ「地域別構想」を策定し、地域の個性を活かしたまちづくりを進めます。
- 「地域別構想」の策定にあたっては、地形地物や市街地形成歴と市街地特性のほか、日常生活圏などを考慮して下記のような地域区分とします。

【7つの地域区分】



地 域	地 域 区 分
北 部	大阪中央環状線以北の地域および千里緑地以西の地域
北 東 部	千里ニュータウンおよび上新田からなる地域
中 北 部	阪急宝塚線沿線地域で千里緑地以西および豊中岸部線以北の地域
中 部	阪急宝塚線沿線地域で豊中岸部線以南および名神高速道路以北の地域
西 部	阪神高速道路および大阪国際空港周辺緑地以西の地域と阪急蛸池駅周辺の地域
東 部	北大阪急行・御堂筋線沿線地域で天竺川以东および名神高速道路以北の地域
南 部	名神高速道路以南の地域

北 部

地域の特性

北部地域は、中央部に千里川の流れる丘陵地に形成された市街地となっており、大阪大学周辺の自然緑地、春日神社樹林地など、自然環境に恵まれた地域です。緑丘地区や宮山地区、永楽荘地区では起伏に富んだ良好な住宅地となっており、千里川に沿った地区では、既存集落ととも生産緑地などの農地が残る一方で、住宅団地が計画的に開発されています。また、曽根箕面線沿道に加えて、少路駅周辺などでは、生活利便施設の立地や更新が進んでいます。

これまでの取り組み成果

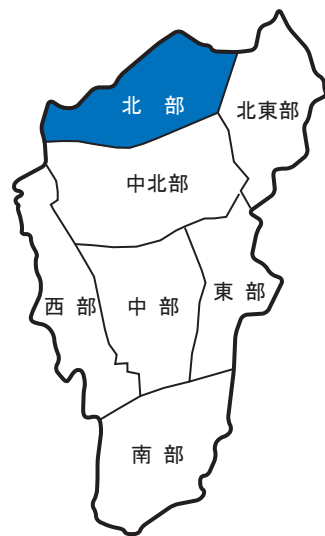
- 緑丘地区や待兼山地区では、住宅地の環境保全に関するルールづくりが行われ、自然と調和した住宅地環境の形成が進みました。
- 少路駅前においては、羽鷹池公園などの公園が整備されるなど、地域のみどりの環境が充実しました。
- 地域の拠点である少路駅周辺では、駅前広場や道路など、新しいまちの基盤が形成されるとともに、新しいまちなみが形成されつつあります。

まちづくりの課題

- 千里川や自然緑地などの自然環境の保全・活用
- 自然環境と調和した市街地の保全や、低層専用住宅地の住環境と良好な景観の保全、地域のルールづくり
- 少路駅周辺地区での魅力ある日常生活拠点としての機能充実
- 曽根箕面線沿道地区の商業施設やまちなみの魅力の維持、向上
- 都市計画道路の整備、地区内道路の整備

まちづくりの目標

恵まれた自然環境の保全、自然と調和した住宅地の保全・形成、日常の生活拠点としての少路駅周辺地区の充実や、これに連なる曽根箕面線沿道をはじめとした便利でおしゃれな商業地の形成などをめざします。



- 凡 例
- 公園・緑地 (開設)
 - 公園・緑地 (未整備)
 - 道路 (整備済み)
 - 道路 (未整備)
 - 歩道改良整備
 - 地区計画決定区域
 - 建築協定締結区域
 - 景観形成協定締結区域
 - 任意協定締結区域



地域の将来イメージ

自然と住環境が調和した水とみどりに親しめるまち
時代の流れに敏感な便利でおしゃれなまち



桜並木のある永楽荘のまちなみ



イルミネーションの輝くロマンチック街道



閑静な住宅地の緑丘地区

遠くからもよく見える春日神社のみどり

広域避難地に指定されているみどり豊かな大阪大学



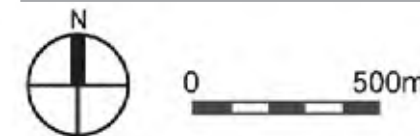
水とみどりに親しめる千里川親水施設 (野畑地区)



少路特定土地区画整理事業により整備された羽鷹池公園



少路特定土地区画整理事業により整備された少路駅前



北 東 部

地域の特性

北東部地域は、千里ニュータウンとそれに隣接した上新田地区で構成されています。千里ニュータウンは、計画的に整備された都市基盤に、集合住宅や戸建住宅のほか、近隣センターなどが立地し、周辺の千里緑地をはじめ、豊かな自然環境形成による良好なまちなみが維持されています。千里中央地区は、商業・業務、情報、研究開発などの機能に加え、福祉、居住などの多様な機能の充実が進んでいます。また、上新田地区は、マンションの建設が進んでいますが、竹林などの旧来の景観も残っています。

これまでの取り組み成果

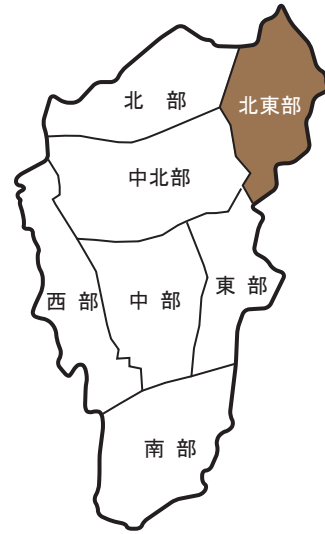
- 千里ニュータウンを囲む千里緑地では、サイクリングロードが完成したほか、島熊山緑地が開設され、みどりに親しむことのできる環境が充実しました。
- まち開きから40年以上が経過した千里ニュータウンでは、団地の建て替えが進むなか、住宅地の環境保全に関するルールづくりが行われ、みどり豊かで美しいまちなみを持った住環境が保たれています。
- 北部大阪の都市拠点である千里中央地区では、文化・交流活動の拠点となる千里文化センターが建て替えられるなど、情報発信や人々の交流の拠点としての機能が充実しました。

まちづくりの課題

- 千里緑地や上新田の竹林など、自然環境の保全や調和
- 上新田地区における周辺環境と調和した計画的な市街地整備
- 千里ニュータウンの良好な住環境の継承、地域のルールづくり
- 千里ニュータウンにおける公的賃貸住宅および分譲集合住宅の適切な建て替えの誘導
- 千里中央地区や近隣センターの活性化によるまちの活力の継承・発展
- 地区内道路の整備

まちづくりの目標

恵まれた自然環境とニュータウンの良好な住環境の継承、北大阪地域の魅力ある都市拠点としての千里中央地区の再生、近隣センターの活性化や住宅の適切な更新などによるまちの活力の維持・発展、上新田地区の周辺環境と調和した計画的なまちづくりなどをめざします。



みどり豊かな天神社



歴史的な地域資源の旧新田小学校舎



良好な住環境の新千里南町



地域の将来イメージ

みどり豊かな住環境を守りながら、多世代が暮らしやすいまち
新しい生活を創造する魅力のあるまち



北部大阪の都市拠点である千里中央地区



千里中央地区に再整備された千里文化センター「コラボ」



人々にぎわう千里中央地区



地域の人達と協働で保全されている桜



展望台のある千里中央公園



- 凡例
- 公園・緑地 (開設)
 - 道路 (整備済み)
 - 道路 (未整備)
 - 地区計画決定区域
 - 建築協定締結区域
 - 景観形成協定締結区域
 - 任意協定締結区域
 - 再整備型整備
 - 新規市街地

中北部

地域の特性

中北部地域は、千里緑地の西の台地および丘陵地の上に形成された市街地で、千里川や天竺川、兎川が流れ、三ツ池をはじめとするため池も多く、稲荷神社樹林地や丘陵地の斜面地のみどりなどととも、市街地内に残された貴重な水とみどりのオープンスペースが見られます。地域内には、風致地区に指定されている東豊中周辺地区、屋敷町の玉井・末広地区などの整然とした住宅地があり、住宅都市である豊中の景観が現在に継承されています。また、豊中駅周辺には商業・業務機能が立地し、東豊中第一団地などの大規模住宅団地では、建物の更新時期に合わせた建て替えが進められています。

これまでの取り組み成果

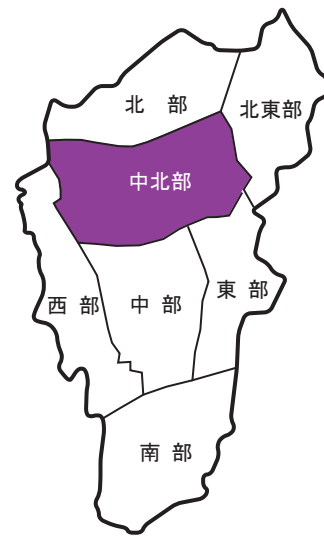
- 上野東地区では、青池を活かした公園整備が行われ、地域の水とみどりの環境が充実しました。
- 建て替えの行われた東豊中第一団地では、住宅地の環境保全に関するルールづくりが行われ、良好な住環境が保たれています。
- 豊中市の中心拠点である豊中駅周辺地区では、駅前広場や駐輪場などの整備や、まちの再開発、病院跡地の整備が進められており、利便性とにぎわいの向上が図られました。

まちづくりの課題

- 稲荷山地区などの樹林地やため池などの水辺の保全
- 自然環境と調和した市街地環境の保全や、低層専用住宅地の良好な住環境と景観の保全、地域のルールづくり
- 豊中駅周辺地区の魅力とにぎわいのある中心核としての機能充実、岡町駅周辺との連携による中心市街地の形成
- 都市計画道路の整備、地区内道路の整備
- 災害時の避難地の確保など、防災性の向上

まちづくりの目標

水とみどりの快適な都市環境、閑静な住環境と良好な住宅地景観の保全、市民生活と都市活動の拠点として人が集まり交流する豊中駅周辺地区の機能充実と、岡町駅周辺地区と連携した魅力的な中心市街地の形成などをめざします。



水とみどりに親しめる
千里川親水施設
(箕輪地区)



整備の進んだ豊中駅周辺地区

地域の将来イメージ

水とみどり豊かな落ち着いたまち
人が集まり交流するにぎわいのあるまち

- 凡例
- 公園・緑地(開設)
 - 公園・緑地(未整備)
 - 道路(整備済み)
 - 道路(未整備)
 - 歩道改良整備
 - 地区計画決定区域
 - 建築協定締結区域
 - 緑地協定締結区域
 - 任意協定締結区域
 - にぎわいのまちづくり



高校野球、ラグビー、サッカー発祥の地の
豊中グラウンド跡地



土地区画整理事業で整備された少路南地区



水とみどりと住宅の調和する
三ツ池の周辺



自然を残しながら建て替えの進む
東豊中第一団地



土地利用の進む病院跡地



中 部

地域の特性

中部地域は、早くから開けた地域であり、阪急宝塚線沿いには、郊外住宅地として開発された桜塚や、岡町北・南地区などの低層の良好な住宅地があります。岡町駅周辺、服部駅周辺は商業地が形成されて、曾根駅周辺では市の文化・レクリエーション施設の集積により文化ゾーンが形成され、服部西部地区は、市民のスポーツ、健康づくりの施設の整備が進められています。

これまでの取り組み成果

- 地域の拠点である岡町、曾根の各駅では、駅前広場や高架下の整備が行われ、便利で快適な環境が整備されました。
- 服部西部地区では、住宅の密集したまちの再整備が進み、安全性と快適性の向上が図られました。
- 地域の水とみどりの空間である中央幹線景観水路の整備が完了したほか、大阪国際空港周辺緑地では豊島温水プールなどが開設され、地域における人々のふれあい・憩いの場が充実しました。
- 地域の歴史文化資源である、原田城跡史跡建物の保全整備の取り組みが進められています。

まちづくりの課題

- 都市計画道路の整備、東西方向の都市幹線道路の整備、地区内道路の整備
- 交通結節点となる駅前広場と駅へのアクセス道路などの整備
- 岡町駅周辺の活性化、豊中駅周辺地区との連携による中心市街地の形成
- 曾根駅周辺地区のまちなみの魅力の向上
- 服部駅周辺地区の市民の日常生活拠点としての充実強化
- 天竺川の水とみどりの軸としての充実強化
- 阪急宝塚線の連続立体交差化の検討（服部駅以南）
- 良好な住環境の保全、地域のルールづくり
- 災害時の避難地の確保など、防災性の向上

まちづくりの目標

歴史のいきづく快適な都市環境や閑静な住環境の保全、親しみのある商店街や市役所を中心とする公的施設や、文化・スポーツ活動拠点などを活かして人々がふれあう各駅周辺地区の充実などをめざします。



歩道がバリアフリー化された道路



中世城郭の残る市指定史跡原田城跡

- 凡 例
- 公園・緑地（開設）
 - 公園・緑地（未整備）
 - 公園・緑地（事業中）
 - 道路（整備済み）
 - 道路（未整備）
 - 歩道改良整備
 - 再開発型整備
 - にぎわいのまちづくり

地域の将来イメージ

歴史のいきづく便利で落ち着いたまち
スポーツ・文化を通じた活気のあるふれあいのまち



水とみどりの軸となる天竺川



大阪国際空港周辺緑地で整備された公園



イベントも開催される豊島公園

西部

地域の特性

西部地域は、大阪国際空港、名神高速道路豊中インターチェンジや阪神高速道路・大阪南池田線などの広域幹線道路が縦横断に通り、広域的な交通条件に恵まれた地域となっています。そのため、高度経済成長に伴いスプロール的に工場や流通業務施設が立地し、現在の市街地を形成しています。また、蛍池駅周辺は、商業地が形成されるとともに、大阪国際空港へのアクセス拠点や、大阪モノレールと阪急宝塚線との交通結節点となっています。

これまでの取り組み成果

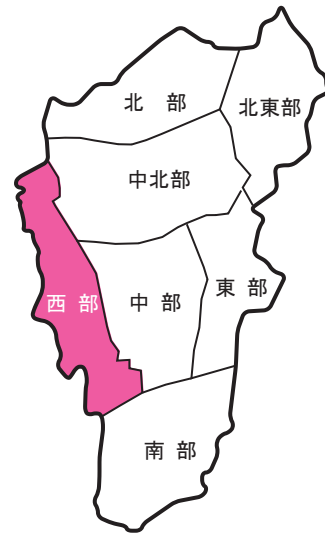
- 大阪国際空港への表玄関である蛍池駅の西側では、まちの再開発が行われ、にぎわいや利便性が向上しました。
- 大阪国際空港周辺緑地では、一部の広場の供用が開始されるなど、地域の憩いやうるおいの場となる緑地の整備が進んでいます。

まちづくりの課題

- 空港機能などを活かした地域の活性化
- 空港周辺緑地の整備など、都市アメニティの向上
- 空港との連携強化による空港の表玄関としての機能充実と魅力ある都市空間の形成
- 住宅地と流通業務施設、農地などが共存する市街地の形成、地域のルールづくり
- 新産業軸としての大阪南池田線沿道利用の誘導
- 災害時の避難地の確保など、防災性の向上
- 地区内道路の整備
- 公共交通の利便性の向上

まちづくりの目標

空港機能などを活かした地域・産業の活性化や、大阪国際空港の表玄関として、また市民の日常生活拠点としての蛍池駅周辺地区の充実強化、大阪国際空港周辺緑地のみどりアメニティの拠点整備、住宅地・流通業務施設・農地などが共存できる市街地の形成などをめざします。



活性化を図る大阪国際空港



大阪国際空港と流通業務市街地



子ども達が楽しむレンゲ祭り



桜並木が続く遊歩道

地域の将来イメージ

空港機能を活かし活性化をめざすまち
住宅と産業が共存するまち



大阪国際空港への玄関口となる蛍池周辺地区



地域にうるおいを与える新豊島川親水水路



大阪国際空港周辺緑地で整備された公園

- 凡例
- 公園・緑地 (開設)
 - 公園・緑地 (未整備)
 - 公園・緑地 (事業中)
 - 道路 (整備済み)
 - 道路 (未整備)
 - 歩道改良整備



東 部

地域の特性

東部地域は、服部緑地をはさんで天竺川と高川が流れ、神社などの樹林地など、自然豊かな環境と、既存集落や生産緑地などの農地が残るなかで、新しい住宅地などが形成されています。寺内地区は、土地区画整理事業により都市基盤が整備されたなか、中高層のマンションが整然と建ち並ぶ住宅地となっており、北大阪急行の緑地公園駅周辺には商業地が形成されています。また、東泉丘、西泉丘の両地区は、豊かな自然環境に配慮しつつ、都市基盤整備とともに中高層マンションを主体とした市街化が進み、旭丘地区の大規模住宅団地では、建物の更新時期に合わせた建て替えが完了しています。

これまでの取り組み成果

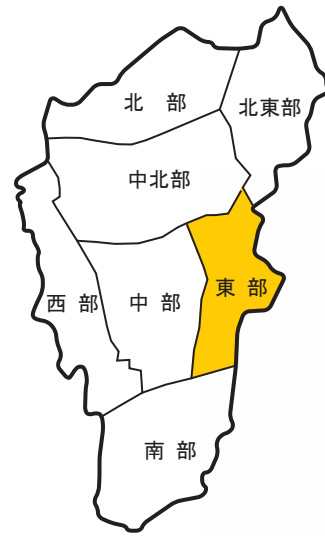
- 天竺川や高川においては、地域と連携した河川や松並木などの環境保全の取り組みが行われています。
- 服部緑地に隣接した西泉丘地区では、道路や公園など新しいまちの基盤が形成されるとともに、周囲の自然環境と調和した住宅地が形成されつつあります。

まちづくりの課題

- 服部緑地や天竺川、高川などの豊かな自然環境の保全と活用
- 東泉丘地区での周辺環境と調和した秩序ある市街地の形成
- 地区内道路の整備
- 良好な住環境の保全、地域のルールづくり
- 災害時の避難地の機能充実など、防災性の向上

まちづくりの目標

身近に親しめる豊かな水やみどりの保全と、周辺の環境と調和した良好な住環境の形成、日常生活拠点としての緑地公園駅周辺地区の充実などをめざします。



地域の将来イメージ

身近に水とみどりに親しめるうるおいのあるまち
多世代が暮らしやすい快適なまち



- 凡例
- 公園・緑地 (開設)
 - 公園・緑地 (未整備)
 - 公園・緑地 (事業中)
 - 道路 (整備済み)
 - 道路 (未整備)
 - 歩道改良整備
 - 建築協定締結区域



0 500m

南部

地域の特性

南部地域は、高度経済成長期に都市基盤施設が未整備のまま急速に木造賃貸住宅や文化住宅、小規模な戸建住宅などが建設されスプロール化した地域であり、木造住宅の密集市街地となっています。地区内道路やみどりの不足などの住環境面に加えて防災面でも問題をかかえており、阪神・淡路大震災では、市域のなかで特に大きな被害のあった地域です。また、神崎川に沿った地区や三国塚口線、大阪南池田線の周辺などでは、工業地や住工混在地が形成されています。庄内駅周辺は、にぎわいのある商業業務地を形成しており、野田地区では、土地区画整理事業の完了により多様な住宅の建設が進むとともに、大阪音楽大学や文化ホール、体育館などによる文化的な環境が形成されています。

これまでの取り組み成果

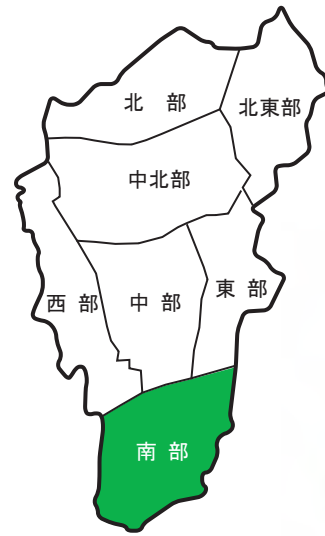
- 住宅と工場が混在する地域特性を踏まえ、「環境配慮指針」に基づきながら、工場などの操業環境の維持と、周辺住環境の保全の両立に取り組んでいます。
- 庶民的で親しみある商業地となっている庄内駅周辺では、にぎわいと利便性の向上に向けた、まちの再整備の検討が進められています。
- 野田地区では、まちの再整備が進み、災害に強いまちづくりが進みました。

まちづくりの課題

- 住環境の整備と老朽木造住宅の建て替え促進による、便利で快適な都市居住地としての再生、市街地の防災性の向上
- 環境整備による住工共存市街地の形成、地域のルールづくり
- 庄内駅周辺地区での庶民的なまちを活かしたにぎわいのある中心核の形成
- 都市計画道路の整備、特に防災ラインの整備
- 交通結節点となる駅前広場と駅へのアクセス道路などの整備
- 阪急宝塚線の連続立体交差化の検討
- 公園整備および天竺川や高川、旧猪名川、神崎川の水とみどりの軸としての充実強化
- 災害時の避難地の確保など、防災性の向上

まちづくりの目標

安全で利便性の高い快適な住環境の形成、庶民的で親しみのある庄内駅周辺地区の整備、住工工が共存する活気ある市街地の形成などをめざします。



歩道も整備された生活道路



災害に強い市街地が形成された野田地区



地区内に整備された公園で行われた防災訓練



憩いや交流の場となる神崎川の河川敷



近隣企業も参加する神崎川アドボトリバー

地域の将来イメージ

災害に強く安心して暮らせるふれあいのまち
住工工が共存する庶民的で活気のあるまち



歩道も整備された生活道路



にぎわいのある庄内駅周辺地区

凡例

- 公園・緑地 (開設)
- 公園・緑地 (未整備)
- 道路 (整備済み)
- 道路 (事業中)
- 道路 (未整備)
- 歩道改良整備
- 再開発型整備
- 住環境整備型整備
- 住宅市街地総合整備事業区域



計画推進のために

都市計画に対する理解の増進

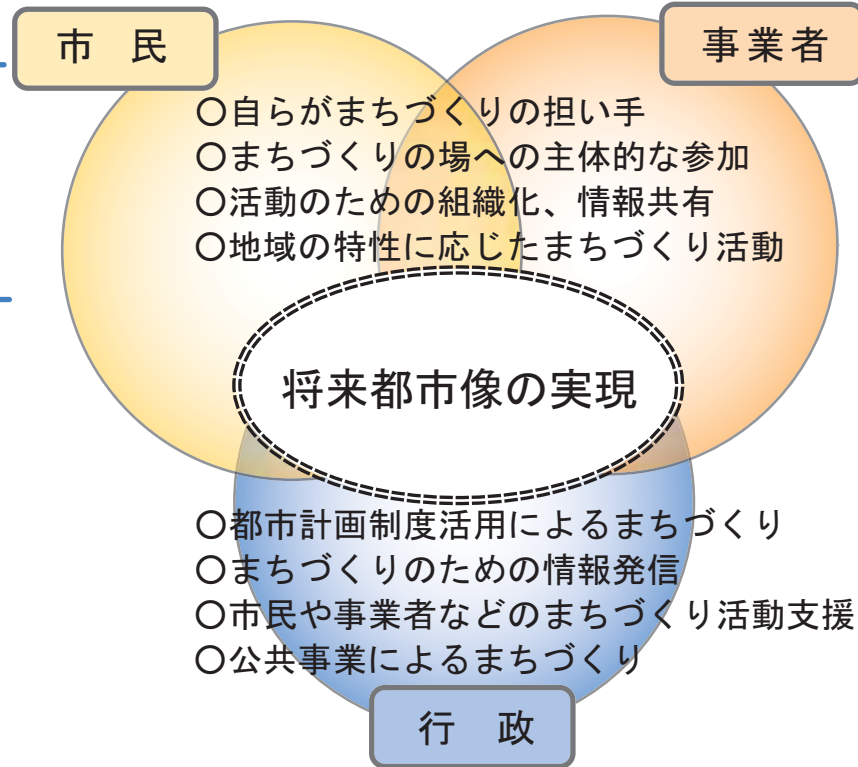
■ 市民・事業者・行政による協働のまちづくり

市民や事業者、行政がそれぞれの役割と責務に応じた取り組みを行い、協働のまちづくりを進めます。

■ 協働のための環境づくり

広報・パンフレット、CATV、ホームページなどの方法により、まちづくりに関わる情報を積極的に提供するとともに、市民や事業者などが必要とする情報をより入手しやすくするため、都市計画情報の充実を図っていきます。

また、出前講座などやワークショップ、アンケート、市民会議などによるまちづくりに関する情報の共有を図り、市民や事業者、行政による協働のまちづくりのための環境づくりを進めます。



市民主体のまちづくりへの支援

「豊中市まちづくり条例」や「豊中市自治基本条例」などに基づき、市民主体のまちづくりが地区レベルで具体的に進むよう、相談や技術的支援、まちづくり協議会などの育成、活動に対する助成などを行い、住民主体のまちづくりを支援していきます。

広域的連携

近隣市町村などと役割や機能分担を行ったり、必要に応じて連携・協力体制を強化していくとともに、国や府の支援、協力を要請しながら、密接に連携してまちづくりを進めていきます。

進行管理

都市計画基礎調査や、継続的に実施する市独自の土地利用調査などを有効に活用しながら、都市計画の指針として基本的な役割に即した適切な進行管理を行っていきます。

なお、都市計画制度に関しても評価の視点を含めた基本的な見直しが予定されており、こうした国の動きとの連動も視野に入れていきます。

子どもたちが描く「豊中の未来」

豊中市都市計画マスタープランには、子どもたちの未来の夢も載せています。これは、本計画の見直しの取り組みの一環として、豊中市内の小・中学校に通う児童・生徒を対象に、みんなが暮らす豊中のまちが、将来どんなまちになってほしいか「豊中の未来」をテーマに絵画の募集を行ったものです。ご応募いただいた524名全ての絵画や添えられたコメントは、本書においても『子どもたちが描く「豊中の未来」』や裏表紙などに掲載しています。





ビルなどが
いっぱいあって、
おもしろいまち
になったらいいな

とよなか
豊中が
もっと便利で、
もっとエコなまちに
なってほしいな



おじいちゃん、
おばあちゃんのために
便利な駅に
なってほしいな

とよなか
豊中のみどりが
増えて
交通も便利に
なったらいいな



わたしは
みどりがいっぱい、
かんきょう
環境にやさしいまちに
す
住みたいな

しぜん
自然をもっと
ふ
増やして
えがお
みんなが笑顔に
なれるといいな



みらい
未来には
きれいな景色があって
それを絵に
か
描けたらいいな

みらい ひと ひと
未来は人と人とが
つながっている
とよなかし
豊中市
だったらいいな